[福岡市]

			Г	<b>米</b> 処 理	発 信 年 月 通信日付	確認印	整理		「 区分	管	理番	号 0 0	申告区分
受付印		事項				02							
(宛先)福岡市長				<u></u> <u></u> <u></u> <u></u> <u></u> <u></u> <u></u> <u></u> <u></u>						长人番号			月日月
	<b>苗</b> 岡 巾 5	<u> </u>							<u>!</u>				
所在地 *市町村が						Ę	事業種目						
皮店等の場 合は本店所 生地と併記	(1	電話	_	_	-	)			兆	十億	百万	. 千	
りがな)								主の資本金の額 資 金 の 額				; ] [	
人名											1 1		
IN 2935V		( > 10.3	1040					の資本金の額及び 全の額の合算額			1 1		
. <sup>.りがな)</sup> :表者		(ふりか 経理責						ま現 在の					
2 名		氏	名					を等の額					
年月月日から		年	月	日		業年原	度分の	市町村民税の	D予定		<b>*</b>	dos	
	摘	新年1gg (	(10) A	△ <b>%</b> 百\	要					十億	税 <sup>百万</sup>	額	
前事業年度又は前連結事業年度の法人税割額(⑩の金額)						(1)	-		-	0 (			
予定申告税額 (①× 前事業年		連結事業年	度の月	)					2				0 (
この申告が修正申告である場合は既に納付の確定した当期分の法人税割額									3			, , ,	
この中日が修正中日(める物日は死に解刊の確定した当物力の伝入徳刊領												0 (	
この申告により納付すべき法人	税割額(	2-3							4				0 (
匀 算定期間中において事務	所等を有	していた月	]数						5				月
等		円	. (	5					(6)	十億	百万	<b></b>	
類	1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1			12									0 (
この申告により納付すべき市町			ケートフ	古公元	<b>事</b> 类記:7	カナ安な	<del>Y</del>		7				0 (
	300000	4該市町村内に所在する事務所、事業所又は寮等 事務所、事業所又は寮等の所在地									割(	核市町村分 の税率適用 いる 従 業	区分に
		合			 計					(8	3)		
前事業年度又は前連結事業	美年度の	法人税割	額の	明細	この	申告	の期	間		年年	月 月		から まで
	+	億 百万	Ŧ	f A	前事業年度	又は前連続	吉事業年度	の期間		年	月	日	から
(特別控除取戻税額等又は個別 帰属特別控除取戻税額等) 課税標準となる法人税額又は個 別帰属法人税額				)	通算親法人の事業年度の期間				年年	<u>月</u> 月		までから	
	9				<b>迪</b> 昇税	公人の事:	<b>兼牛度の</b> 異	月间		年	月百万		まで
A A VIA NEW TENNA			1 1		法第159 指	その4の徴	収猶予を受	受けようとする移	2額			:     :	
法人税割額	10				定都	区	名	* 月数	従業	者数		均等害	割額
市町村民税の特定寄附金税額控除額	(I)				市に	東	区	0 3					0 (
	(12)				申告一	博多		0 2					0 (
	_				する	中央		0 1					0 (
領又は個別控除対象所得税額等相当額の控除額	13				場合	南	区	0 5					0 (
外国の法人税等の額の控除額	(4)				の ⑥	城南		0 6					0 (
仮装経理に基づく法人税割額の控除額	15				の 計	早良		0 7					0 0
租税条約の実施に係る法人税割額の控除額	16				算	西	区	0 8					0 (
	17				-								
①のうち特別控除取戻税額等又は個別帰	18												
属特別控除取戻税額等に係る法人税割額					関与税: 署	理士 名							
差引法人税割額 ⑰-⑫-⑱	19							(電話					